

令和 5 年 5 月 22 日

市政記者クラブ 様

防災危機管理局
危機対策室
担当：大榎・伊藤
電話：972-3522

令和 5 年度名古屋市総合水防訓練の実施について

出水期を迎えるにあたり、地域住民に対して水防の重要性と水防に関する基本的考え方の普及を図り、水害の未然防止又は軽減に資すること及び出水期を前にした水防体制の強化を図ることを目的として、下記のとおり関係機関及び住民の協力のもとに名古屋市総合水防訓練を実施しますのでお知らせします。

記

1 訓練実施日時

令和 5 年 5 月 28 日（日）8 時 00 分から 12 時 00 分

（詳細な訓練時間は各区の計画による）

※全市一斉避難訓練における同報無線の吹鳴は、8 時 30 分及び 9 時 00 分の 2 回実施

2 訓練内容

(1) 全市一斉避難訓練

避難情報の迅速、確実な伝達及び地域住民の早期避難を目的とし、避難情報の発令を起点とする、市本部、区本部、地域住民が一体となった全市一斉の避難訓練を行います。（詳細については別紙 1 参照）

(2) 住民参加型訓練

地域住民の水防意識の高揚を目的とし、体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を行います。

(3) 水防活動訓練

水害の未然防止や被害の軽減を目的とし、消防機関を中心に実践的な訓練等を行います。

3 訓練実施場所等

別紙 2 参照

5月28日（日）名古屋市総合水防訓練

全市一斉避難訓練

全市一斉避難訓練の目的

風水害を想定して、必要な広報、避難誘導などを行いながら、市民の方に避難場所まで実際に避難していただく訓練です。名古屋市が実災害と同じように発信する避難情報を合図に、各区の訓練場所で一斉に行います。

～訓練の流れ～

同報無線により、8時30分に高齢者等避難、9時00分に避難指示を広報

※避難指示の際にはサイレンが鳴ります

高齢者等避難：高齢者など避難に時間を要する人が、早めの立退き避難又は屋内安全確保を促すために発令

避難指示：災害が発生するおそれが高く、危険な場所からの立退き避難又は屋内安全確保を促すために発令

避難行動の開始

安全で確実な避難のために各種災害対応を一体的に実施



区の職員、消防団による
避難情報の広報



区の職員、消防団、警察などによる
避難誘導



地域内での要配慮者の
避難支援

避難完了

各区の訓練会場において風水害に関する様々な体験型・実践型の訓練（住民参加型訓練）を実施

※同報無線は訓練会場となる小学校を中心に吹鳴します。

※名古屋市公式ウェブサイトや SNS でも災害に関する情報や避難に関する情報提供を行います。

※訓練に参加できない方も※

本格的な大雨や台風シーズンを迎える前に、令和5年3月に全戸配付した「なごやハザードマップ・防災ガイドブック」や市民一人ひとりの避難行動計画を作成するための「わが家のマイ・タイムライン」を活用し、災害への備えを確認してください。

令和5年度 各区総合水防訓練 一覧

別紙2

区	実施場所	訓練の特色等
千種	宮根小学校 千代田橋小学校 小原橋緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・住民向けブースの充実、自宅で実施できる簡易水防工法の体験、ボランティアセンターの紹介（小原橋緑地内） ・指定緊急避難場所開設訓練を実施、避難誘導後、住民向けに講習を実施
東	矢田小学校 砂田橋小学校 矢田川橋緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の居住スペース作成訓練、車両乗り入れ訓練など避難所の開設・受入れに特化した訓練を実施 ・参加者が地下式給水栓操作、および下水道直結仮設トイレの組み立てを行い、体験して学ぶことができる訓練を実施 ・各公所（署）・消防団が連携した水防工法訓練を実施
北	宮前小学校 水分橋緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・区内全消防団が所有するゴムボートの組立訓練を実施、消防署・警察署のヘリによる水難救助訓練を実施 ・風水害時に活躍する各公所の災害対策車両の展示及びその業務等の紹介、倒木・がれきなどにより、道路へ散乱した障害物を除去する訓練を実施
西	庄内小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水を想定したう回路を設定したうえで住民の避難誘導を実施するほか、区本部としても連絡会議を開催するなど関係者間の連絡体制についても確認することで、より実践的なものとする
中村	岩塚小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものを利用した都市型簡易水防工法の説明、実演
中	橋小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学区内で内水氾濫が起き道路冠水、床下浸水が発生したことを想定し、水防工法、水圧体験などを実施
昭和	滝川小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・水害時の避難行動を実践的に学ぶため、膝上の水から避難する冠水時避難体験訓練等を実施
瑞穂	瑞穂小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・住民参加型訓練に地下式給水栓操作訓練をなど追加し、水防工法訓練に警察の訓練を追加し、訓練の内容を充実 ・各公所（署）及び消防団による体験型・実践型の水防工法訓練及び物資搬送訓練を実施
熱田	旗屋小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ボート避難訓練において、小学校のプールを利用し、ゴムボードによる避難体験を実施
中川	正色小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・各公所（署）・消防団などによる体験型・実践型の講習・訓練を行い、住民の水防に対する知識の普及啓発と意識の高揚を実施
港	当知小学校 戸田川緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの河川が縦断し洪水リスクが高い地理的特性から、戸田川において河川巡視・水難救助訓練を実施し水防体制の確認を実施
南	星崎小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・各町内で一人ずつ要配慮者に訓練参加していただき、適切な支援行動を確認 ・要配慮者を実際に車で福祉避難所へ移送する訓練を実施 ・避難所運営訓練として、「地下式給水栓操作」「非常用発電機操作」「下水道直結式仮設トイレ組み立て」を地区本部員（町内会長、団体長）が実施
守山	瀬古小学校 大森橋緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な積み土のう工法及び改良積み土のう工法を作成、消防団活動用ボート設定及び物資搬送訓練等を実施
緑	大高南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災活動について周知するため、自主防災活動の拠点となる一時集合場所にまず集合して安否確認・情報収集を行った後に避難訓練を実施 ・傷病者や要配慮者を搬送する訓練を実施
名東	本郷小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全市一斉避難訓練において、住民がそれぞれ自主防災会ごとに現地本部に集まり、現地本部の場所や自主防災会の役割などを確認する避難訓練を実施
天白	原小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・防災ジオラマを使用した、防災講習を実施 ・避難者に、ブルーシートを提供し1人当たりの居住スペースを示す ・天白区独自の取組み（避難所看板、想定浸水深看板）を住民へ周知